

## ◎パチスロ機動警察パトレイバー

硬貨を入れて、ハンドルを回すとカプセルに入ったオモチャなどが出てくる「ガチャガチャ」。どんなオモチャが獲得できるかは自らの運次第という、この「ガチャガチャ」の特徴を生かしたパチスロが登場しました。「パチスロ機動警察パトレイバー」。北電子の意欲を感じさせる一台です。

AT機で、1セット50GのAT「バベルモード」(純増約2.1枚/G)を搭載。ATや特化ゾーン、擬似ボーナス直撃が期待できるガチ抽選「ガチャガチャチャンス」で期待感を盛り上げる。



©1989 HEADGEAR / BANDAI VISUAL / TOHOKUSHINSHA  
©HEADGEAR / BANDAI VISUAL / TOHOKUSHINSHA

# 打ち手をつかむ異色のガチ抽選

AT機で、純増は約2.1枚/G。AT中の擬似ボーナスと、2種類の上乗せ特化ゾーンで出玉を増やすタイプです。

コイン単価は約2.2~3.2円。ベースは50枚当たり約37.2G。出玉率は97.3~110.1%。AT初当たり確率は1/222.1~1/164.9。天井はありません(その代わりに、「ガチャガチャチャンス」の権利獲得後、496Gで新たな「ガチャガチャチャンス」の権利を獲得)。

### ■「ガチャガチャチャンス」

「ガチャガチャチャンス」とは、ATや特化ゾーン、擬似ボーナス直撃が期待できるガチ抽選システム。本機の面白さは、この「ガチャガチャチャンス」の権利を、通常時、あるいはAT中のどのタイミングで使うか、プレイヤー自身が判断しながら、ゲームを進められるところにあります。

まず、「ガチャガチャチャンス」に挑戦できる権利は、通常ゲーム中、あるいはAT中に逆押しナビ演出が発生したタイミングで、「チャンスリプレイ図柄」をそろえられると獲得。「チャンスリプレイ図柄」出現確率は約1/150で、「ガチャガチャチャンス」挑戦権は最大32個までストックできます。

「ガチャガチャチャンス」を使う場合は、筐体右下のハンドル型役物を回転させ、レバーオンすると、リール演出が

発動。通常時は弱チェリー、強チェリー、弱スイカ、強スイカ、強チャンス目、AT直撃の中から、6分の1の確率でどれか一つが必ず当選します。

AT直撃に外れても、チャンス役には当選。「ガチャガチャチャンス」の権利を獲得すれば、必ず何かしらのチャンスが期待できるゲーム性になっています。

一方、AT中は弱チェリー、強チェリー、弱スイカ、強スイカ、強チャンス目、「ロックオン」(擬似ボーナス、もしくは二つある上乗せ特化ゾーンのどちらかを直撃)の中から、6分の1の確率でどれか一つが必ず当選します。

### ■AT「バベルモード」

AT(純増約2.1枚/G)は1セット50G。G数の上乗せも、セット数の上乗せもあるATです。

### ■擬似ボーナスと上乗せ特化

AT中のみ擬似ボーナスが存在。20G固定で、ボーナス中は7ぞろいなどでボーナスor上乗せ特化ゾーンの抽選を行います。

上乗せ特化ゾーンは「イングラムラッシュ」と「シューティングアタック」の2種類。

「イングラムラッシュ」は1セット4Gの継続率管理型特化ゾーンで、毎G上乗せ抽選を行います。「シューティングアタック」は最初の10G間、バレッ

ト(弾丸)の獲得抽選を行い、10G後、獲得したバレットを的に向けて発射。打ち抜いた的に応じたG数が上乗せされ、見事、中央的の的を打ち抜けば、3桁以上の上乗せが手にできます。

4月4日から市場導入予定で、販売台数は約1万台だとか。

パトレイバーのパチスロ化は2007年以来、9年ぶり。今だにファンが多いコンテンツだけに、いいタイミングでの再登場かもしれません。

それに、「ガチャガチャ」をモチーフにしたガチ抽選システムも異色で面白い。ハンドルを回すタイミングを自分で選べるのが魅力。初当たりを多く取るため、通常時に多く使うのか。通常中はストックに努め、AT中に連続して使うのか。ゲームを自分で舵取りしている楽しさを味わえます。

純増も約2.1枚なので、ツボにはまれば、新基準機の中でもトップクラスの出玉感が期待できるのではないのでしょうか。導入してみたい一台です。

### PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ たつなり)  
株式会社アテイン 代表取締役  
関東の老舗ホール企業で約17年半勤務。店長としても新規・リニューアルを含めて6店舗を経験。業界歴は25年以上。現在はホールコンサルタントのほかにも店長研修、セミナー講師、集客企画などマルチな活動を行っている(詳しくは<http://at-attain.com>参照)。「パチンコ必勝ガイド」「パチスロ必勝ガイド」など、ファン雑誌への登場も多数。